# 中学１年　国語科　教材別テスト④

「詩の世界」 ／ 漢字・詩の表現技法・語句・詩の鑑賞

| | | | |
|---|---|---|---|
| １年 | 組 | 番 | 氏名 |

**【注意事項】**

- 問題は「一」から「四」（Ｐ．１～Ｐ．３）までです。
- 大問四は、**教科書『国語１』（光村図書）の「詩の世界」のページを開いて**解答しなさい。**そこに収められている詩の中から、自分で一つ選んで**答える問題です。
- 大問四では、選んだ詩の題名を必ず書きなさい。題名が書かれていないものは採点できません。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。

## 知識・技能 （５０点）

**一** 次の――線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に直して書きなさい。ただし、送りがなが必要な場合は、必ず書くこと。 １点×20＝20点

① 詩を朗読する。
② 美しい余韻が残る。
③ 心に響く言葉。
④ 情景を描く。
⑤ 比喩を用いる。
⑥ 名画を鑑賞する。
⑦ 同じ言葉を繰り返す。
⑧ 和歌を詠む。
⑨ 躍動する生命。
⑩ 清涼な空気。
⑪ 夕暮れのこうけい。
⑫ 強いいんしょうを受ける。
⑬ よはくを生かす。
⑭ そうぞうをふくらませる。
⑮ 豊かなはっそう。
⑯ ちんもくが続く。
⑰ 山里のふうけい。
⑱ すぐれたかんかく。
⑲ 森のせいじゃく。
⑳ 胸のこどう。

## 二

詩に用いられる表現技法について、次の説明にあてはまる言葉を答えなさい。
（(1)～(7)は技法の名前、(8)は用語を答えること。）

2点×8＝16点

(1)　人ではないものを、人であるかのように表す技法。

(2)　「～ようだ」「～みたいだ」などの言葉を使って、あるものを別のものにたとえる技法。

(3)　「～ようだ」などの言葉を使わずに、あるものを別のものにたとえる技法。

(4)　同じ言葉や似た言葉を、何度も用いて強調する技法。

(5)　ふつうの語順を入れかえて、あとに来るはずの言葉を前に出す技法。

(6)　行や文の終わりを、名詞で言い終える技法。

(7)　似た組み立ての二つの句を並べて、調子を整えたり意味を強めたりする技法。

(8)　現代の話し言葉で書かれ、音数や行数に決まりのない詩のことを何というか。漢字五字で書きなさい。

## 三

次の問いに答えなさい。

2点×7＝14点

(1)　「感心」と同じ読み方で、「ある物事に興味をもつこと」という意味の熟語を、漢字で書きなさい。

(2)　「詠」の部首名を、ひらがなで書きなさい。

(3)　「響」の部首名を、ひらがなで書きなさい。

(4)　「胸を打つ」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　強く心を動かされること。　　イ　はげしく怒ること。

ウ　大きな決心をすること。　　エ　苦しくて息ができなくなること。

(5)　「一期一会」の読み方を、ひらがなで書きなさい。

(6)　「具体」の**対義語**を、漢字二字で書きなさい。

(7)　「日没」と熟語の組み立てが同じものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　国立　　イ　読書　　ウ　高低　　エ　岩石

## 思考・判断・表現　（５０点）

**四**　教科書「詩の世界」に収められている詩の中から**一つを選び**、後の問いに答えなさい。　50点

※　どの詩を選んでもかまいませんが、**すべての問いを同じ一つの詩について**答えること。

（１）あなたが選んだ詩の**題名**と**作者名**を書きなさい。 4点

（２）その詩は、全体で**何連**から成り立っているか。連に分かれていない場合は「一連」と答えなさい。 2点

（３）その詩に用いられている**比喩（たとえ）**の表現を、一か所そのまま書き抜きなさい。また、「**何**を　**何**にたとえているか」を書きなさい。

（比喩が使われていない詩を選んだ場合は、代わりに表現の工夫が見られる部分を一か所書き抜き、その工夫の名前を書きなさい。） 8点

（４）その詩の中で、作者が**特に工夫していると思われる表現**を一か所書き抜き、その表現がどのような効果をあげているかを説明しなさい。 8点

（５）その詩で、作者が最も強く伝えようとしていることは何か。**二十五字以上四十字以内**で書きなさい。 10点

（６）その詩を読んで、あなたが感じたことや考えたことを、**詩の中の言葉や表現にふれながら、六十字以上八十字以内**で書きなさい。 10点

（７）その詩を声に出して読むとき、あなたはどのような読み方をしたいか。**工夫を一つ**あげ、**そうしたい理由**もあわせて書きなさい。 8点

# 解答用紙①　知識・技能

中学１年　国語科　教材別テスト④「詩の世界」

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| １年 | 組 | 番 | 氏名 | |

| 知識・技能　小計 |
|---|
| |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 一　漢字<br>（１点×20） | ① | | ② | |
| | ③ | | ④ | |
| | ⑤ | | ⑥ | |
| | ⑦ | | ⑧ | |
| | ⑨ | | ⑩ | |
| | ⑪ | | ⑫ | |
| | ⑬ | | ⑭ | |
| | ⑮ | | ⑯ | |
| | ⑰ | | ⑱ | |
| | ⑲ | | ⑳ | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 二　詩の表現技法<br>（２点×８） | (1) | | (2) | |
| | (3) | | (4) | |
| | (5) | | (6) | |
| | (7) | | (8) | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 三　語句・漢字の知識<br>（２点×７） | (1) | | (2) | |
| | (3) | | (4) | |
| | (5) | | (6) | |
| | (7) | | | |

# 解答用紙②　思考・判断・表現

中学１年　国語科　教材別テスト④「詩の世界」

| | | | |
|---|---|---|---|
| １年 | 組 | 番 | 氏名 |

| 思考・判断・表現 小計 | 合計（100点満点） |
|---|---|
| | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 四（1）（2） | 題名 | | 作者 | |
| | (2) | 連 | | |

| | | |
|---|---|---|
| 四（3）比喩など（8点） | 書き抜き | |
| | 説明 | を　にたとえている。／　技法名（　） |

| | | |
|---|---|---|
| 四（4）工夫した表現（8点） | 書き抜き | |
| | 効果 | |

| | |
|---|---|
| 四（5）（10点） | |

| | |
|---|---|
| 四（6）（10点） | |

| | |
|---|---|
| 四（7）（8点） | |

※　記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。（５）は25～40字、（６）は60～80字です。